

『臨床検査』 第 56 巻 総目次

2012 年 第 1 号—第 13 号

主題は特集ごとにまとめ、それ以外は欄外に表す。
数字は通巻頁数、() 号数。

今月の主題

- 1 号 認知症と臨床検査
- 2 号 生理活性脂質
- 3 号 尿路結石
- 4 号 感染症検査における境界値の取り扱い方
- 5 号 成長と臨床検査値
- 6 号 めまいの生理検査
- 7 号 周産期の臨床検査
- 8 号 多剤耐性菌の検査と臨床
- 9 号 間質性肺炎と臨床検査
- 10 号 鉄代謝のバイオマーカー
- 11 号(増刊号) 教科書には載っていない臨床検査 Q&A
- 12 号 MDS(骨髄異形成症候群)
- 13 号 アルコール依存症

1 号 認知症と臨床検査

〔巻頭言〕

認知症と臨床検査……………山田俊幸… 7(1)

〔総論〕

認知症の問題とは……………篠原もえ子・山田正仁… 8(1)

認知症の分類と診断の概略

……………石塚直樹・工藤雅子
……………米澤久司・高橋 智… 13(1)

認知症の病態……………瓦林 毅・東海林幹夫… 22(1)

認知症の分子遺伝学……………富山貴美… 31(1)

〔各論〕

認知症の生化学的検査……………谷口美也子・浦上克哉… 41(1)

認知症の神経生理学的検査

…………………………河野 豊・林 明人… 47(1)

認知症症状を呈する疾患の臨床検査

…………………………斎藤 聡・宇高不可思… 53(1)

A β オリゴマーの病因性と検査……………玉岡 晃… 57(1)

〔話題〕

髄液中のアポリポ蛋白 E とアルツハイマー病

…………………………山内一由… 65(1)

アルツハイマー型認知症と脂質代謝

…………………………三井田孝・平山 哲… 70(1)

認知症と生活習慣…………………………山口 潔… 75(1)

認知症と期待される治療…………………………松原悦朗… 81(1)

2 号 生理活性脂質

〔巻頭言〕

生理活性脂質と臨床検査……………矢富 裕… 105(2)

〔総論〕

生理活性脂質とは……………木原章雄・五十嵐靖之… 107(2)

G タンパク質共役型受容体と生理活性脂質

…………………………横溝岳彦… 117(2)

第二世代の生理活性脂質リゾリン脂質

……………板井恵理子・近藤朋恵・首藤啓明

……………橋本崇史・青木淳賢…………… 125(2)

生理活性脂質測定 of 臨床検査医学的応用

…………………………矢富 裕… 137(2)

〔各論〕

エイコサノイド……………結城幸一・柏木 仁

……………小島史章・牛首文隆… 145(2)

血小板活性化因子アセチルヒドロラーゼ

…………………………佐藤 敬… 151(2)

スフィンゴシン-1-リン酸……………岡島史和… 157(2)

ω 3 系多価不飽和脂肪酸由来の生理活性脂質と

抗炎症作用…………………………有田 誠… 165(2)

内因性カンナビノイドの生理と病態……………丸山征郎… 171(2)

エイコサノイドの高感度一斉定量法

…………………………北 芳博・清水孝雄… 177(2)

微量脂質成分を測定するための質量分析技術

…………………………田口 良… 189(2)

〔話題〕

循環器系および免疫系を制御するスフィンゴシ

ン-1-リン酸…………………………川原敦雄… 198(2)

脂質メディエーターとアレルギー疾患

…………………………本田哲也・梶島健治… 203(2)

リゾリン脂質と肝臓疾患…………………………池田 均… 209(2)

3 号 尿路結石

〔巻頭言〕

尿路結石症の現状と将来……………郡健二郎… 235(3)

〔総論〕

上部尿路結石症の診断, 治療, 再発予防

…………………………奴田原紀久雄… 237(3)

全国疫学調査からみた尿路結石症

…………………………井口正典・安井孝周・郡健二郎… 243(3)

結石の形成機序……………吉岡 徹・野々村祝夫… 250(3)

結石と炎症生体反応……………戸澤啓一・安井孝周

……………岡田淳志・郡健二郎… 255(3)

〔各論〕

〈結石の臨床検査〉

尿検査…………………………山口 聡… 261(3)

血液・内分泌代謝関連の検査……………三浦健一郎… 269(3)

超音波検査…………………………呉屋真人・斉藤誠一… 275(3)

結石分類と成分分析法…………………………戸塚一彦… 279(3)

結石マトリックス成分と分析法

…………………………森山 学・宮澤克人・鈴木孝治… 285(3)

〔話題〕

メタボリックシンドロームと結石

…………………………柑本康夫・佐々木有見子・原 勲… 291(3)

Randall のプラーク…………………………梅川 徹… 296(3)

尿路結石症の遺伝子多型……………安井孝周・瀧本周造

…………………………岡田淳志・郡健二郎… 303(3)

LC-MS/MS 法による尿路結石の分析	金子希代子	309 (3)
----------------------	-------	---------

4号 感染症検査における境界値の取り扱い方

〔巻頭言〕		
感染症診療と境界値	岩田 敏	347 (4)
〔総論〕		
感染症診療の基本的考え方	岩田 敏	349 (4)
薬剤感受性検査におけるブレイクポイントの考え方	三嶋廣繁・山岸由佳	355 (4)
感染症診療における血液培養の臨床的意義と評価	大曲貴夫	363 (4)
全自動細菌同定・感受性検査装置の現状と新たな展開	大塚喜人	370 (4)
〔各論〕		
院内で最も多く検出される多剤耐性菌“MRSA”	二本柳伸・花木秀明	375 (4)
各種耐性因子の薬剤感受性試験による検出法	石井良和	381 (4)
感染症診断に必要な各種マーカーの臨床的意義と評価	長谷川美幸・小林寅詔	387 (4)
クォンティフェロン® TB-3G 検査の臨床的意義と評価	藤原 宏・長谷川直樹	392 (4)
感染症診療における遺伝子検査活用のコツとピットホール	大楠清文・江崎孝行	399 (4)
Clostridium difficile 感染症における培養検査・毒素検査の臨床的意義と評価	神谷 茂	407 (4)
百日咳における血清診断の意義と評価	岡田賢司	412 (4)
〔話題〕		
VPD において、発症予防のために推奨される抗体レベルとは	中山哲夫	417 (4)
薬効評価における PK-PD パラメータの境界値とは	鈴木小夜・木津純子	422 (4)
血液培養を適切に実施するための診療報酬点数とは	柳沢英二	428 (4)

5号 成長と臨床検査値

〔巻頭言〕		
子どもの成長・発達と子ども学	小林 登	459 (5)
〔総論〕		
子どもの加齢変化と臨床検査値	戸谷誠之・西田敏信	461 (5)
小児生活習慣病の診断基準の年齢推移と変化—高血圧を中心に—	内山 聖	466 (5)
〔各論〕		
小児期の IGF-I や性腺ホルモンの加齢変化	磯島 豪・横谷 進	471 (5)
クレアチニンとシスタチン C による小児の年齢と腎機能評価	上村 治	476 (5)
小児期の炎症性疾患の病態変化と検査値とのかわり	横田俊平	483 (5)
臨床検査値からみた加齢に伴う血液の変遷		

黄疽とビリルビン異常の検査	白幡 聡	491 (5)
小児神経・筋疾患の臨床と検査	伊藤 進・國方 淳	497 (5)
遺伝子診断の進歩—成果と今後の課題	登 勉	515 (5)
近赤外線分光法 (NIRS) を用いた脳機能の診断	辻井岳雄・酒谷 薫	521 (5)
〔鼎談〕		
成長期医療の変遷と臨床検査の対応	戸谷誠之・白幡 聡・内山 聖	525 (5)

6号 めまいの生理検査

〔巻頭言〕		
めまいの生理検査を学ぶに当たっての留意点	室伏利久	573 (6)
〔総論〕		
めまいの検査に必要な前庭系の解剖と生理	岩崎真一	575 (6)
めまいの原因疾患と治療	飯田政弘	583 (6)
平衡機能検査総論	室伏利久	590 (6)
一般診療所でのめまい検査	中村 正	595 (6)
〔各論〕		
ENG のとりかた読み方	伊藤彰紀・柴崎 修	602 (6)
VNG のとりかた読み方	今井貴夫	609 (6)
温度刺激検査 (カロリックテスト)	中原はるか	619 (6)
回転検査	肥塚 泉	625 (6)
前庭誘発筋電位検査 (VEMP)	瀬尾 徹	631 (6)
重心動揺検査	伊藤八次	637 (6)
乳幼児の平衡機能検査	竹腰英樹	645 (6)
〔話題〕		
自覚的視性垂直位検査	小川恭生	651 (6)
頭振後眼振・振動刺激誘発眼振	大木雅文	655 (6)
歩行検査	工藤香見・石川和夫	659 (6)

7号 周産期の臨床検査

〔巻頭言〕		
周産期の臨床検査	名取道也	701 (7)
〔総論〕		
妊娠に伴う検査値の変化	石本人士	703 (7)
新生児診療における血液検査データの解釈	長 和俊	711 (7)
妊娠褥婦における血液凝固線溶系の変化	杉村 基	717 (7)
周産期感染症の診断法—トキソプラズマを中心として—	小島俊行・鈴木研資・杉浦由紀子 小西久也・森田一輝・武家尾舞子 板橋香奈・中林 稔・高田恭臣 中山裕敏・柿木成子・中田真木	723 (7)
〔各論〕		
胎児超音波スクリーニングのポイント	谷垣伸治・松島実穂・片山素子 宮崎典子・橋本玲子・岩下光利	731 (7)

胎児の心臓超音波検査—超音波技師によるスクリーニング普及をめざして……川滝元良…	741(7)
新・妊娠糖尿病診断基準と今後の展開 ……宮越 敬・松本 直 峰岸一宏・吉村泰典…	749(7)
早産に関連した臨床検査……金山尚裕…	755(7)
妊娠高血圧症候群の発症予知マーカー ……竹中 慎・関沢明彦 小出馨子・岡井 崇…	761(7)

【話題】

新しい新生児マスキング：タンデムマ ス法について……山口清次…	770(7)
胎児心電図の新展開 ……佐藤尚明・木村芳孝・八重樫伸生…	777(7)
尿ステロイドプロファイルによる新生児副腎皮 質機能評価……三輪雅之…	784(7)

8号 多剤耐性菌の検査と臨床

【巻頭言】

耐性菌と抗菌薬……岩田 敏…	815(8)
----------------	--------

【総論】

多剤耐性菌の現状について……荒川宜親…	817(8)
多剤耐性菌の検出方法……石井良和…	827(8)
多剤耐性菌感染症の施設内感染対策……一木 薫…	837(8)

【各論】

MRSA ……花木秀明…	844(8)
バンコマイシン耐性腸球菌 ……松島 晶・一山 智…	850(8)
ペニシリン耐性肺炎球菌……佐藤吉壮…	855(8)
β -ラクタマーゼ非産生アンピシリン耐性イン フルエンザ菌……石和田稔彦…	861(8)
マクロライド耐性マイコプラズマ……成田光生…	868(8)
多剤耐性緑膿菌……松本哲哉…	873(8)
多剤耐性 Acinetobacter ……松永直久…	877(8)
ESBL 産生菌……木村由美子・柳原克紀…	884(8)
メタロ- β -ラクタマーゼ産生菌 ……小林寅喆…	891(8)
多剤耐性結核菌……奥村昌夫・吉山 崇…	895(8)

【話題】

多剤耐性 Gram 陰性菌に対する抗菌薬併用療法 ……館田一博…	901(8)
多剤耐性菌に対する新規抗菌薬開発の動向 ……佐藤淳子…	904(8)
動物に対する抗菌剤の使用と薬剤耐性菌 ……関崎 勉…	908(8)

9号 間質性肺炎と臨床検査

【巻頭言】

間質性肺炎という疾患群とその診断……徳田 均…	935(9)
-------------------------	--------

【総論】

特発性間質性肺炎と膠原病性間質性肺炎—その 類似性と相違点……近藤康博…	937(9)
薬剤性肺炎と過敏性肺炎……土肥 真…	945(9)
間質性肺炎の画像診断—IIP(IPF, NSIP, COP)を中心に ……高橋雅士・村田喜代史…	953(9)

【各論】

気管支肺胞洗浄……田坂定智…	962(9)
外科的肺生検……友安 浩・山中澄隆…	968(9)
血清マーカー……新井 徹・井上義一…	972(9)
間質性肺炎の呼吸機能検査……巽浩一郎…	979(9)
薬剤性肺障害の診断における DLST ……安井正英…	984(9)
過敏性肺炎の免疫学的検査 ……宮崎泰成・須原宏造・稲瀬直彦…	990(9)

【話題】

抗癌剤による間質性肺炎……齋藤好信・弦間昭彦…	997(9)
生物学的製剤による間質性肺炎……桑名正隆…	1001(9)
シクロスポリンの間質性肺炎治療への応用—そ の血中濃度測定の意義……田口善夫…	1007(9)

10号 鉄代謝のバイオマーカー

【巻頭言】

鉄代謝のバイオマーカー……高後 裕…	1031(10)
--------------------	----------

【総論】

生体鉄代謝調節の分子機構 ……小船雅義・加藤淳二…	1033(10)
鉄欠乏性貧血の診断とバイオマーカー ……田中 勝・小松則夫…	1038(10)
鉄過剰症の診断とバイオマーカー……鈴木隆浩…	1044(10)

【各論】

〈検査指標〉 血清鉄と鉄結合能 ……奈良美保・生田克哉・澤田賢一…	1052(10)
血清フェリチン……高後 裕…	1058(10)
ヘプシジン……川端 浩…	1064(10)
非トランスフェリン結合鉄 ……佐々木勝則・生田克哉 鳥本悦宏・高後 裕……	1070(10)

〈疾患と鉄代謝〉

慢性肝疾患と鉄代謝……日野啓輔・仁科惣治 富山恭行・原 裕一…	1083(10)
慢性腎臓病における鉄代謝異常—鉄の困い 込み……中西 健…	1089(10)
骨髄移植と鉄代謝……片岡圭亮・黒川峰夫…	1096(10)
わが国における遺伝性鉄過剰症の遺伝子診 断……巽 康彰・服部亜衣 加藤宏一・林 久男…	1103(10)

【話題】

鉄剤不応性鉄欠乏性貧血 ……佐藤 勉・小野 薫・加藤淳二…	1110(10)
鉄キレート剤が血清鉄・UIBC に及ぼす影響 ……生田克哉…	1115(10)
感染症と鉄代謝……三好秀征・森屋恭爾…	1120(10)

11号(増刊号) 教科書には載っていない 臨床検査 Q&A

【巻頭言】

巻頭言……山田俊幸…	1145(11)
------------	----------

〔血液〕

- Question 1 MDS における形態異常の判定について教えてください
……………波多智子・宮崎泰司… 1146(11)
- Question 2 骨髄増殖性疾患の分類とその診断基準について教えてください
……………久富木庸子・下田和哉… 1148(11)
- Question 3 慢性骨髄性白血病における bcr-abl の定量方法と測定の意義について教えてください
……………片桐誠一郎・田内哲三・大屋敷一馬… 1150(11)
- Question 4 急性白血病における遺伝子異常とその臨床的意義について教えてください
……………南谷泰仁・黒川峰夫… 1152(11)
- Question 5 リンパ系腫瘍の WHO 分類 2008(第4版)の改訂点と診断のポイントについて教えてください……………新津 望… 1154(11)
- Question 6 多発性骨髄腫治療薬の管理について教えてください……………三輪哲義… 1156(11)
- Question 7 抗血栓薬の POCT にはどのようなものがありますか?……………松原由美子… 1159(11)
- Question 8 活性型血小板の測定法とその臨床的意義について教えてください
……………藤田真也・野村昌作… 1162(11)
- Question 9 造血幹細胞移植の生着判定はどのようにしていますか?……………森 毅彦… 1166(11)
- Question 10 ADAMTS13 の測定法とその臨床的意義について教えてください
……………植村正人・藤村吉博… 1168(11)

〔免疫〕

- Question 11 免疫血清検査のキャリーオーバーとその防止法について教えてください
……………堀井 隆… 1172(11)
- Question 12 イムノクロマトグラフィ検査のしくみと操作・判定の注意点を教えてください……………稲野浩一… 1174(11)
- Question 13 CEA や CA19-9 などの腫瘍マーカーの臨床的有用性を教えてください
……………加藤博之・山田理恵子… 1176(11)
- Question 14 肝炎ウイルスマーカー評価の最近の動向とピットフォールについて教えてください……………小方則夫… 1178(11)
- Question 15 梅毒検査は原理の異なるものを組み合わせて行っていますが、実際の陽性率などはいかがですか?……………行正信康… 1181(11)
- Question 16 アレルゲンの確定において RAST はどれくらい信用できますか?
……………萱場広之… 1184(11)
- Question 17 輸血検査におけるカラム法の実施率と問題点を教えてください……………岸野光司… 1187(11)
- Question 18 輸血感染症対策はどのように行われていますか?……………松林圭二… 1190(11)
- Question 19 ABC 検診による胃癌予防について教えてください

- ……………加藤元嗣・小野尚子・間部克裕… 1192(11)
- Question 20 免疫血清検査の非特異反応にどう気づき、どう対処したらよいか教えてください……………青木義政… 1194(11)

〔化学〕

- Question 21 生化学検査における、抗凝固剤の使い分けについて教えてください
……………清宮正徳・澤部祐司・野村文夫… 1197(11)
- Question 22 HDL-コレステロール、LDL-コレステロールの直接法の原理と問題点について教えてください……………杉内博幸… 1200(11)
- Question 23 総コレステロールの基準測定法 Abell-Kendall 法の利用法と問題点、および JSCC 基準法について教えてください
……………栢森裕三… 1203(11)
- Question 24 心血管マーカーの組み合わせと使い分けについて教えてください
……………石井潤一… 1206(11)
- Question 25 急性薬毒物中毒患者の、薬毒物同定検査の分析法とその使い分けについて教えてください……………宮城博幸… 1208(11)
- Question 26 HbA1c の測定法による相違、表示に関する国際的流れについて教えてください……………雨宮 伸… 1210(11)
- Question 27 高齢者における血清亜鉛測定の有用性について教えてください……………倉澤隆平… 1212(11)
- Question 28 血清アルブミン測定 BCG 法と改良 BCP 法の長所・短所と、臨床検査法としての今後の見通しを教えてください
……………村本良三… 1214(11)
- Question 29 血液ガス分析と結果解釈の注意点を教えてください……………福田篤久… 1216(11)

〔感染症〕

- Question 30 すぐに検査室に提出できない場合の細菌培養検体の保存方法について教えてください……………荘司 路… 1218(11)
- Question 31 血液培養採取時に留意すべき点について教えてください……………青木洋介… 1220(11)
- Question 32 基質特異性拡張型 β ラクターゼやメタロ β ラクターゼを産生するグラム陰性桿菌の検出方法を教えてください
……………石井良和… 1222(11)
- Question 33 MRSA で問題となっているバンコマイシンの MIC creep とはどのような現象ですか?……………杉田香代子… 1226(11)
- Question 34 薬剤感受性検査で CLSI や EUCAST という言葉をよく耳にしますが、一体何のことなのか?
……………赤松紀彦・柳原克紀… 1228(11)
- Question 35 薬剤感受性検査で使われているブレイクポイントとはどういう意味ですか?……………大塚喜人… 1230(11)
- Question 36 マススペクトロメトリー法による病原体の迅速解析はどこまで可能ですか?

か？……………渡邊正治・曾川一幸・野村文夫…	1232(11)
Question 37 抗菌薬の薬効と相關する PK-PD パラメータについて、抗菌薬の種類別に教 えてください……………堀 誠治…	1234(11)
Question 38 成人の百日咳が増えています、 乳幼児の場合と症状や診断方法に違いはあ りますか？……………岡田賢司…	1236(11)
Question 39 血中 β -D グルカンが上昇しない 真菌感染症はあるのですか？…川上小夜子…	1238(11)
Question 40 クォンティフェロン® 検査にお ける判定保留、判定不可とはどのような意 味ですか？……………藤原 宏・長谷川直樹…	1240(11)
〔一般検査〕	
Question 41 eGFR の必要性和用い方につい て教えてください……………堀尾 勝…	1244(11)
Question 42 糖尿病性腎症、慢性腎臓病の病 期分類における尿中アルブミン測定の意 義、利用法について教えてください……………羽田勝計…	1246(11)
Question 43 便潜血検査による大腸がんスク リーニングの有用性と限界について教えて ください……………斎藤 博…	1250(11)
Question 44 糞便中の寄生虫の核酸検査法に ついて教えてください……………迫 康仁・伊藤 亮…	1254(11)
〔病理・細胞診〕	
Question 45 チャタリングの入らない組織標 本作製のコツを教えてください…片岡秀夫…	1256(11)
Question 46 迅速組織診の適正な標本作製時 間は何分以内ですか？……………片山博徳…	1258(11)
Question 47 癌および組織型推定の決め手と して使える市販のマーカーにはどのような ものがありますか？……………弓納持勉…	1260(11)
Question 48 免疫染色の染色強度は結果の評 定にどのような影響を与えますか？……………伊藤 仁…	1262(11)
Question 49 Pathologist's Assistant はどの ような職種ですか？……………青木裕志…	1264(11)
Question 50 臨床検査技師が剖検助助を行い うる法的根拠を教えてください…小松京子…	1266(11)
Question 51 液状処理法と従来法では細胞所 見にどのような違いがあるのですか？……………古田則行…	1269(11)
Question 52 子宮頸部細胞診で中等度異形成 が HSIL に区分されているのはなぜで すか？……………吉田朋美…	1272(11)
Question 53 細胞診陰性標本の判定に医師は 関与しなくてよいのですか？…竹中明美…	1276(11)
Question 54 細胞検査士が国家資格化を目指 す意義と問題点について教えてください……………加藤 拓…	1278(11)
〔精度管理〕	
Question 55 精度管理に関する用語の異同に ついて説明してください……………細萱茂実…	1280(11)

Question 56 患者データを利用した精度管理 について、具体的に実例を挙げて教えてく ださい……………片岡浩巳…	1282(11)
Question 57 海外・本邦には様々な標準物質 がありますが、実際の利用法を教えてください……………白井秀明…	1284(11)
Question 58 血清アルブミン測定標準化を将 来どう進めたらよいのですか？…村本良三…	1288(11)
Question 59 血液凝固、線溶検査の標準化/ ハーモナイゼーションの現状について教え てください……………福武勝幸…	1290(11)
Question 60 HTLV-1 遺伝子検査の標準化作 業で明確になった注意点について教えてく ださい……………佐々木大介・長谷川寛雄・柳原克紀…	1292(11)
Question 61 基準値と基準範囲とはどう違う のですか？ 病態識別値との区別について も教えてください……………河合 忠…	1294(11)
〔資格・認定〕	
Question 62 日本で海外の臨床検査技師の資 格取得は可能ですか？……………坂本秀生…	1296(11)
Question 63 認定臨床微生物検査技師や ICMT などの資格を取得する意義につい て教えてください……………佐藤智明…	1300(11)

12 号 MDS(骨髓異形成症候群)

〔巻頭言〕

MDS 診療に臨床検査が貢献するために ……………山田俊幸…	1309(12)
-----------------------------------	----------

〔総論〕

MDS の病態とその理解の変遷 ……通山 薫…	1310(12)
MDS の分子生物学 ……田部陽子…	1317(12)
MDS 診断の手順 ……古牧宏啓・竹下明裕…	1325(12)

〔各論〕

MDS の血液生化学検査 ……………西郷勝康・炬口真理子・田窪孝行…	1337(12)
MDS の骨髓像 ……栗山一孝…	1343(12)
MDS の病理組織像 ……定平吉都…	1349(12)
MDS の染色体、遺伝子検査 ……東田修二…	1355(12)
MDS の immunophenotyping ……佐藤尚武…	1359(12)
MDS と鑑別を要する疾患の検査所見 ……………海渡 健…	1366(12)

〔話題〕

治療関連 MDS ……大屋敷一馬…	1373(12)
小児の MDS ……長谷川大輔・真部 淳…	1377(12)
MDS の最新治療 ……永井 正…	1385(12)

13 号 アルコール依存症

〔巻頭言〕

アルコール依存……………杠 岳文…	1413(13)
-------------------	----------

〔総論〕

アルコール依存症とは一診断、治療 ……………中山秀紀・樋口 進…	1415(13)
アルコール依存症にみられる様々な臓器障害	

……………原 俊哉・杠 岳文…	1421(13)
アルコール代謝とアルコール依存症	
……………松下幸生・樋口 進…	1427(13)

〔各論〕

〈検査とその読み方〉

アルコール性肝障害……………堤 幹宏…	1435(13)
アルコール性膵障害…正宗 淳・下瀬川徹…	1441(13)
アルコール関連中枢・末梢神経障害	
……………松井敏史・横山 顕・遠山朋海	
吉村 淳・樋口祐子・原 幸子	
松下幸生・樋口 進……………	1447(13)
アルコールとメタボリック症候群	
……………岩佐元雄・竹井謙之…	1456(13)
救急医療現場でのアルコール依存症患者	
……………柴山美紀根…	1461(13)

〔話題〕

アルコールと発癌……………横山 顕…	1467(13)
アルコール依存症の予防	
ーブリーフインターベンション…杠 岳文…	1472(13)
アルコール依存症と飲酒運転……………長 徹二…	1477(13)
アルコールと睡眠障害およびうつ病との関係	
……………内村直尚…	1482(13)
アルコール検査と体内動態	
……………高瀬 泉・藤宮龍也…	1486(13)

シリーズ—検査値異常と薬剤

投与薬剤の臨床検査値への影響—消化器系作用	
薬Ⅰ ……富田江津子・森嶋祥之・森田哲也…	91(1)
投与薬剤の臨床検査値への影響—消化器系作用	
薬Ⅱ ……片山善章・澁谷雪子・米田孝司…	218(2)
投与薬剤の臨床検査値への影響—感染症治療作	
用薬Ⅰ ……米田孝司・片山善章・澁谷雪子…	320(3)
投与薬剤の臨床検査値への影響—感染症治療薬	
……………吉年正宏・森嶋祥之・山添 譲…	433(4)
投与薬剤の臨床検査値への影響—悪性腫瘍治療	
薬……………片山善章・澁谷雪子・米田孝司…	547(5)
投与薬剤の臨床検査値への影響—ホルモン・ビ	
タミン・サイトカイン・免疫抑制剤	
……………米田孝司・片山善章・澁谷雪子…	677(6)

シリーズ—標準化の国際動向, 日本の動き

IFCCの動向……………濱崎直孝…	86(1)
CLSIの動向……………濱崎直孝…	213(2)
WHOの動向……………小島和暢…	315(3)
JCTLMの動向……………高津章子…	442(4)
AACCの動向……………濱崎直孝…	543(5)
JSCCの動向……………桑 克彦…	671(6)
JSLMの動向—標準化委員会の活動を通して	
……………石橋みどり・小宮山靖・古田 耕…	796(7)
遺伝子関連検査における動向……………小杉真司…	920(8)
日本医師会の動向……………高木 康…	1018(9)
日本臨床衛生検査技師会の動向……………細萱茂実…	1129(10)
JABの役割……………久保野勝男…	1397(12)
JCCLS創設の意図と実績ならびに今後の展望	

……………河合 忠・種村守親…	1494(13)
-----------------	----------

シリーズ—感染症 ガイドラインから見た 診断と治療のポイント

成人肺炎……………森永芳智・柳原克紀…	534(5)
小児肺炎……………尾内一信…	664(6)
急性中耳炎……………工藤典代…	789(7)
B型肝炎……………海老沼浩利・齋藤英胤・日比紀文…	912(8)
C型肝炎……………荒瀬康司・熊田博光…	1011(9)
HIV感染症……………鯉渕智彦…	1123(10)
抗酸菌感染症……………石井 誠・長谷川直樹…	1390(12)
MRSA感染症……………二木芳人…	1491(13)

研究

DPIにより誘導されるヒト培養 HepG2 細胞死 のDNA構造の解明	
……………庄野正行・北村光夫・小中 健	
川添和義・水口和生……………	331(3)
陸上長距離選手のコンドیشن指標の検討	
……………島 寿子・仲村 明・長門俊介	
鯉川なつえ・澤木啓祐・鈴木良雄	
櫻庭景植……………	446(4)
高麗紅参バチラス(Red Ginseng Bacillus)の水 系およびアルコール抽出成分によるウシ副 腎クロマフィン細胞内遊離カルシウムへの 影響……………庄野正行・金 泰潤・小中 健	
宮谷 綾・川添和義・水口和生…	690(6)
新規開発培養チャンバーを用いた物理的圧迫に よるHUVEC細胞骨格への影響	
……………庄野正行・北村光夫・小中 健	
川添和義・水口和生……………	803(7)
糸状菌検出試験紙に適した白癬病巣からの検体 採取法……………望月 隆・安澤数史・坂田祐一	
坂元とも子・岩永知幸・法木左近	
石田久哉……………	1503(13)

学会だより

日本臨床検査自動化学会第43回大会	
第43回日本臨床検査自動化学会に参加し て……………村上正巳…	224(2)
日本臨床検査自動化学会第43回大会に参 加して……………南木 融…	225(2)
第58回日本臨床検査医学会学術集会	
第58回日本臨床検査医学会記 ……水島孝明…	441(4)
第101回日本病理学会総会	
病理学新世紀の第一歩……………草刈 悟…	924(8)
第101回日本病理学会総会—病理学迎新世 紀……………南口早智子…	925(8)
第53回日本臨床細胞学会総会	
細胞診断学のトランスレーションを目指し て—いちスタッフとして参加して	
……………戸田敏久…	1134(10)
第61回日本医学検査学会	
個別医療と臨床検査技師……………中垣茂男…	1135(10)

学会へ行こう

第 59 回日本臨床検査医学会学術集会	田中美智男	1500(13)
---------------------	-------	----------

映画に学ぶ疾患

「悲しみが乾くまで」―麻薬中毒のしくみ	安東由喜雄	40(1)
「海洋天堂」―中国の肝炎	安東由喜雄	144(2)
「命の相続人」―多発性硬化症	安東由喜雄	260(3)

検査の花道

欲張りな女と言われて	藤浪朋子	84(1)
夢の途中	前田ゆかり	216(2)
私って検査技師?	池本俊子	318(3)
多くの出会いと人に支えられて	横尾智子	444(4)
技師として母として奮闘中	山中明美	558(5)
Stay hungry―検査技師の活躍の場を拡げて	川島 徹	688(6)
働く人への臨床検査	澤 律子	800(7)
日々感謝の気持ちを忘れずに	宇野志保	922(8)
海外派遣における臨床検査技師	堀野秀樹	1020(9)
私たちの目指す道	大槻知美	1132(10)
人の多様性, 検査技師の可能性	須磨展子	1400(12)
超音波検査に取りつかれて	桑山美知子	1498(13)

あいまにカプチャーノ

通勤ランの勧め	種村 正	80(1)
トライアスロンに挑戦	種村 正	164(2)
仕事とスポーツの両立	種村 正	284(3)
究極のダイエット?	永江 学	354(4)
顕微鏡と望遠鏡	通山 薫	490(5)
日本最西端の薬学部	濱崎直孝	618(6)
授業風景―今と昔	坂本穆彦	730(7)
臨床検査技師と教養	坂本穆彦	900(8)
アルバムの整理	坂本穆彦	952(9)
Coffee Paradox	宮島栄治	1114(10)
カラオケの消費カロリー	前川真人	1336(12)
心惹かれる地球の文様	メ谷直人	1481(13)

編集者への手紙

二つの仮説―血漿アミノ酸は主にアポ蛋白 E に由来する―アミノ酸の主な輸送担体はアポ蛋白 B である	小林正嗣	335(3)
血清アミノトランスフェラーゼ(AST, ALT)と中性脂肪水解酵素との関連性について	小林正嗣	560(5)

短報

小型レーザ蛍光顕微鏡の開発―DAPI による DNA 染色観察への応用	庄野正行・仁木裕史・中村教泰	1402(12)
-------------------------------------	----------------	----------

お知らせ(INFORMATION)

第 26 回(平成 23 年度)臨床検査精度管理奨励会 研究報告会	170(2)
千里ライフサイエンスセミナー「がんの浸潤・転移と微小環境」	226(2)
第 18 回第 1 種 ME 技術実力検定試験および講習会のお知らせ	274(3)
千里ライフサイエンスセミナー D1―スーパーコンピュータ「京」の医療・創薬分野への応用	314(3)
KCJL(近畿心血管治療ジョイントライブ)2012 Co-medical	416(4)
千里ライフサイエンスセミナー〈炎症の慢性化と疾患〉	630(6)
第 39 回臨床検査技師研修会	643(6)
UBOM(簡易客観的精神指標検査)技術講習会・2012	788(7)
2012 年度日本サイトメトリー技術者認定協議会技術講習会	836(8)
第 15 回日本サイトメトリー技術者認定試験案内	836(8)
千里ライフサイエンスセミナー D3―がん免疫療法の新展開	890(8)
千里ライフサイエンスセミナー D4―細胞の“こころ”を生きた個体で観察する―蛍光生体イメージングの最前線	1335(12)
第 42 回日本臨床神経生理学会学術大会	1354(12)
第 49 回日本臨床神経生理学会技術講習会	1354(12)